

令和6年度第4回海老名市市民活動推進委員会 次第

日時：令和7年3月8日（土）午前9時30分から

場所：えびな市民活動センター ビナレッジ 1階ホール

1 開会

2 挨拶

3 議題

- (1) 令和6年度海老名市市民活動推進補助金 交付事業視察の報告・資料1
- (2) 令和7年度海老名市市民活動推進補助金の交付認定に係るプレゼンテーション
審査・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・資料2－1、2
- (3) 交付団体の決定及び交付金額の決定について

4 今後の予定について

【市長への答申】

日時：令和7年3月21日（金） 11時30分から

場所：海老名市役所3階 秘書会議室

5 閉会

令和 6 年度海老名市市民活動推進補助金

交付団体事業視察 報告書

1 団体

フリースクール SACHI station

2 事業概要

(1) 事業名称

さちステまつり2024

(2) 交付金額

200,000円（充実編）

(3) 事業内容

当該フリースクールに通う生徒主導によって、食べ物、手作り雑貨、縁日ブースを用意し、広く地域に楽しんでもらうイベントを開催する。

3 視察詳細

(1) 日時

令和 7 年 2 月 22 日（土） 午後 1 時から午後 2 時まで

(2) 場所

フリースクール SACHI station スクール校舎

（上今泉 2－3－19）

(3) 出席者

ア 市民活動推進委員 2 名

木下委員、大島委員

イ 市民活動推進課 2 名

林係長、大滝

4 当日の様子、所見

- (1) 参加者は77名、協力者・ボランティアは24名であった。そのうち、当日参加したフリースクール生徒は11名であり、元気に接客を行っていた。

また、スクール生徒だけでなく、地域の子どもたちやその保護者も訪れており、大変賑わっていた。吉田みな子議員、ありいあいこ議員も訪れていた。

- (2) 令和7年1月から拠点を移した新校舎（昨年度文化祭実施場所）で開催された。令和5年度の文化祭実施後は、交通量が多く危険なため、会場を移すことを検討し、令和6年7月に子育てセンター「こもれび」に打診をしたが条件が合わず断念。他の場所を探すも条件が合わず、令和6年10月、交通量への対策を行うことで現在の新校舎での実施を確定した。

交通量への対策として、令和5年度は屋外に設置し、子どもたちが道路にはみ出そうになっていた駄菓子屋コーナーを、屋内に設置した。

- (3) 海老名市市民活動推進補助金の交付を受けるにあたり、他の海老名市の補助金制度の交付について聞き取りを行った。

教育支援課から不登校支援団体協議会から15万円の委託金、環境政策課からきれいなまちづくり補助金2万4千円を受けているが、前者はスクールの日常的な運営に係る講師やスタッフの謝礼金、後者もゴミ袋や軍手などの日常的な運営について使用されており、当補助金事業とは切り離されていた。

- (4) 代表の久保さんからは、地域の方がボランティアとして参加したり、自治会が机を貸してくれたり、地域の方と良い関係を築けているとのこと。

- (5) フリースクールは海老名に3校と少なく、生徒25名のうち半数は海老名市民であるが、残りは座間・綾瀬・相模原といった近隣市の生徒とのことだった。今後は、フリースクールを立ち上げたいと考えている人にノウハウを伝えていきたいとおっしゃっていたため、市民活動推進補助金はそういった事業で申込していただくこともできることをお伝えした。

【参考】

①看板



②交通状況



③屋外の様子



④スープの屋台



⑤屋内の様子



実施要領（プレゼンテーション審査）

1 目的

補助金の交付審査にあたり、書類だけでは伝わりきらない団体の考えや思いを、プレゼンテーション（以下、「プレゼン」という。）により伝えていただく場とする。また、委員と団体で直接質疑応答を行い、その回答内容も判断材料に含めて交付可否及び金額を決定する。

2 対象団体

期日までに審査申込みがあった全8団体

3 実施方法

- (1) 団体は控室で待機し、事務局の案内によりホールへ移動する。
- (2) 入室後、2分以内で発表の準備をする。
- (3) 各団体は、資料を用いて、申請内容を7分以内で説明する。
※ 6分経過で1回、7分経過で2回ベルを鳴らします。
- (4) 各団体の発表終了後、委員と団体で8分程度の質疑応答を行う。
※ 7分経過で1回、8分経過で2回ベルを鳴らします。
- (5) 団体の退出後、委員は9項目の基準により各自で採点を行う。
- (6) 全団体の発表終了後、各委員の評価を基に、交付の可否及び交付金額について審査し、決定する。（審査は非公開）

4 留意事項

- (1) 予め提出された書類の他に、当日に資料を追加することも認める。
※ 当日に追加する場合は、14部印刷し持参すること。
- (2) プレゼンで使用する資料（電子データを含む）の出来については、評価の対象外とする。
- (3) 発表時間までに会場に到着していない場合は、失格とする。ただし、大規模災害、交通機関等の事故等によりやむを得ない理由がある場合には、この限りでない。

5 審査基準

審査基準	審査の視点（説明）	点数の判断
公益性	多くの市民が事業の効果を受けられる事業か。	5点 良い
自立性	補助金だけでなく、団体の運営費を持っているか。	
計画性	事業の計画に無理がなく、実現可能であるか。	4点 どちらかというの良い
	事業の予算に無理がなく、積算も適正であるか。	
発展性	この補助金をきっかけに、事業や団体が発展できるか。	3点 普通
地域性	市民や地域のニーズを的確にとらえた、社会的に必要性のある事業であるか。	
先駆性・ 独創性	新しい取り組みで、行政が実施する場合と違う手段や効果が期待できるか。	2点 どちらかというの悪い
団体能力	事業を実施する上で、必要な能力（知識、人材など）を備えているか	
熱意・意欲	団体の熱意や意欲が感じられるか。	1点 悪い

6 審査（非公開）

（１） 可否の基準

各委員が各団体に対して行った採点結果から平均点を算出し、可否を決定する。合格基準は45点満点中全委員の平均点が27点以上の団体とする。

（２） 交付金額について

合格した団体において、対象経費等が適切であるか、協議を行う。

※ 条件付き交付や、申請額から減額して交付する場合もある。

※ 千円未満の端数は切り捨てとする。

5 その他

（１） 審査の結果について

3月下旬ごろまでに、各団体宛てに文書で通知する。

（２） 今後の手続きについて

合格した団体の今後の手続きについては、結果と併せて通知する。また、不合格の団体については、今後の手続きは不要とする。

第4回市民活動推進委員会（プレゼン審査） 進行スケジュール

日時：令和7年3月8日（土）午前9時30分から

場所：えびな市民活動センタービナレッジ ホール

時刻	所要時間	内容
9:30 ～ 9:32	2 分	開会、委員長挨拶
9:32 ～ 9:42	10 分	視察報告、プレゼン審査の説明
9:42 ～ 9:50	8 分	準備など
9:50 ～ 10:05	15 分 (プレゼン7分) (質疑8分)	プレゼン① ひざ小屋
10:05 ～ 10:10	5 分	入れ替え時間
10:10 ～ 10:25	15 分 (プレゼン7分) (質疑8分)	プレゼン② 子育て支援グループ みなみんな
10:25 ～ 10:30	5 分	入れ替え時間
10:30 ～ 10:45	15 分 (プレゼン7分) (質疑8分)	プレゼン③ えびな元気ラボ
10:45 ～ 11:00	15 分	入れ替え時間＋休憩
11:00 ～ 11:15	15 分 (プレゼン7分) (質疑8分)	プレゼン④ 特定非営利活動法人ワーカーズ・コレクティブ ポケット
11:15 ～ 11:20	5 分	入れ替え時間
11:20 ～ 11:35	15 分 (プレゼン7分) (質疑8分)	プレゼン⑤ 海老名薬膳養生研究会
11:35 ～ 11:40	5 分	入れ替え時間
11:40 ～ 11:55	15 分 (プレゼン7分) (質疑8分)	プレゼン⑥ フリースクール SACHI station
11:55 ～ 13:00	65 分	入れ替え時間＋昼休憩
13:00 ～ 13:15	15 分 (プレゼン7分) (質疑8分)	プレゼン⑦ まなピタネット
13:15 ～ 13:20	5 分	入れ替え時間
13:20 ～ 13:35	15 分 (プレゼン7分) (質疑8分)	プレゼン⑧ えびなメサイアの会
13:35 ～ 13:50	15 分	退出時間＋休憩＋集計
13:50 ～ 14:10	20 分	交付団体及び金額の決定
14:10 ～ 14:20	10 分	答申について、閉会